【平成 22 年度・後期・ミクロ経済学の発展理論・シラバス】

講義時間：月曜日 2 限(10 時 50 分～12 時 25 分)

教室：

【講義の目的】ミクロ経済学 I～ミクロ経済学 III をすでに履修済みの学生を対象に、学部学生として学ぶべきミクロ経済学の基礎理論のうち、完了できていない部分をカバーします。特に、投入要素市場と一般均衡論そして、情報の経済学などをカバーしてゆこうと考えています。

ミクロ経済学 III を履修した学生を対象に講義を進めてゆきますが、履修をせずにこの講義から履修する学生は相談してください。特に偏微分や合成関数の微分について全く経験のない学生は別途補講時間を設けますので、必ず申し出てください。

【教科書・参考図書】

教科書は特に指定しません。

【成績】

成績は、出席（10%）、課題（20%）、中間試験（30%）、期末試験（40%）の総合点で判定します。

【講義予定】

1. ミクロ III の復習

多変量の利潤最大化問題（ラグランジュ乗数法を使って）⇒ミクロ III の復習

2. 偏微分を使った分析をさらに

価格差別

寡占モデル（クールノー均衡）

市場の分析

※行列計算の基礎

行列の演算

全微分の行列表示

比較静学の基礎

3. 家計の効用最大化を使った分析

財・サービスの市場における効用最大化

☆ ミクロ I の説明

☆ ラグランジュ乗数法を使って

労働供給関数の導出

異時点間の消費選択

4. 一般均衡論

純粋交換経済について

生産と消費のある経済について

5. 情報の経済学の基礎

確率論の基礎

期待選好の理論